

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 第1回サービス向上部会

開催日時 令和3年4月20日(火)10:00~11:00

参加者所属機関名等

中野ポルカ、こどもプラス、中野市社協、グループホーム青りんご、ケアホーム希望、よろこび、北信圏域障害者生活支援センター、はるかぜ、ゆきつばき、ゆりかご、常岩の里ながみね、野沢温泉村社協、栄村社協、きぼう、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①部会長・副部会長の承認 ②自立支援協議会組織図等の確認 ③部会の目的の検討
④今年度の活動内容について ⑤各グループより

会議で話し合われた事

1. 部会長・副部会長の承認

【部会長】 ケアホーム希望 木村裕一氏 【副部会長】 こどもプラス 下田千代子氏

2. 自立支援協議会組織図等の確認

- ・自立支援協議会は当事者のニーズに基づき活動していくこと、また各部会の役割等を確認した。
- ・第6期障害福祉計画と各部会の連動について共有。サービス向上部会については、現場の支援力向上を目的とした研修会の実施や、「北信圏域児童発達支援ネットワーク」を機能させていくことを担っていく。

3. 部会の目的の検討

今年度、以下の目的で活動していく。

「地域の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていくことを狙いとする。また、横のつながりを大切に、情報共有の中から地域の課題の把握・提案を行っていく。」

4. 今年度の活動内容について

- ・去年に引き続き「つながる」を1年間の大テーマとし、部会内での課題検討や、研修会を実施する。
- ・WEBを活用して現場支援者むけの研修会を企画、実施していく。
- ・3つのグループ（暮らしの場・ヘルパー・児童発達支援ネットワーク）での課題検討を継続し、必要に応じ、他部会、幹事会等へ課題を提案していく。

5. 各グループに分かれて検討後、全体共有(リーダー、サブリーダーを決め、今年度の研修会に関するご意見等)

○暮らしの場グループ（リーダー：片山さん サブリーダー：新井さん）

- ・暮らしの場連絡会議を継続して行う（6月開催予定）。
- ・新規事業所「きぼう」もメンバーに加わってもらったので事業所の様子等情報共有していきたい。

○ヘルパーグループ（リーダー：深堀さん サブリーダー：阿部さん）

- ・グループのリーダーとサブリーダーの決定を行った。

○児童発達支援ネットワーク（リーダー：下田さん サブリーダー：足立さん）

- ・放課後デイサービスの医ケア児受け入れについて話し合っていきたい。重心医ケア部会で共有された実態調査の結果をこちらでも共有させて頂き、ニーズの把握から始めることにした。
- ・児童発達支援ネットワークの愛称「キッズネット」について表記を「キッズねっと」にすることにした。
- ・研修会については、発達障害のお子さんの内服（精神薬）について、医師から話が聞けると良い、と意見があった。

6. 今年度の開催日程

2回 7月12日(月)10時~11時 / 3回 10月7日(木)10時~11時 / 4回 1月31日(月)10時~11時